

林業振興事業について鳥獣被害（過去3年）指導や支援概要

産業文化部 農政課

1 鳥獣による農作物被害について(過去3年)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
被害面積(ha)	4.83	3.07	2.78
被害金額(千円)	8,320	4,349	4,140

2 鳥獣被害に対する指導や支援概要

(1) 有害鳥獣防除対策事業委託 【予算額：10,900千円】

有害鳥獣による農作物および生活環境被害を防除するため、市内一円でわなの設置、捕獲、処分を実施することにより被害の減少を図ることを目的として有害鳥獣防除対策事業を兵庫県猟友会宝塚支部に委託している。

【有害鳥獣捕獲実績数】

鳥獣名	平成30年度	令和元年度	令和2年度
イノシシ	175	161	270
シカ	16	38	58
アライグマ	207	160	275
ヌートリア	0	12	5
ハクビシン	17	18	28
カラス	31	27	65
合計	446	416	701

(2) 防護柵、捕獲器具設置等支援 【農作物被害防止事業補助金予算額:700千円】

本市では有害鳥獣による農作物被害防止を目的として防護柵や捕獲器具等の購入費用の1/2を農会などに対して補助している。このほか、本市が会員となっている南丹・北摂地域鳥獣被害防止対策連絡協議会が、国の「鳥獣被害防止総合対策交付金」を活用して防護柵の設置や捕獲器具の購入を支援している。

また、本市では新たに狩猟免許(わな猟)を取得し、県に狩猟者登録を行った者に対し、講習会受講料等の1/2を補助している(令和2年度は申請なし)。

令和2年度	市の補助金	国の交付金
防護柵設置延長(m)	250	3,500
捕獲器具等購入個数	24	19
決算額(千円)	307	4,588

※併用19

(3) 鳥獣対策に係る集落指導・支援業務委託 【補正予算額：200千円】

県が選定した知識・技術等を有する民間事業者に対し、被害集落への総合指導を委託し、集落における適切な野生鳥獣被害対策を進める。本年度は、指導を希望する最大2集落を対象として指導に関する支援を実施する。

内 容：被害状況の診断、対策の検討、集落等内の被害対策への意識醸成、
加害個体の特定・捕獲支援

指導期間：1集落あたり6か月（月2回、1回2時間程度を想定）

財 源：特別交付税50%、県（市町振興支援交付金）25%、市単費25%